

Yell

～エール～



栗生小学校
4年学年通信
第19号
令和3年11月19日

たくさん学んだ社会見学

11月12日に社会見学で広島市に行ってきました。4・5年生はまず、平和記念資料館に到着し、被爆者の方からお話を聞かせていただきました。講話を聴き、戦争がいかに悲惨なものかを感じずにはいられませんでした。また、原爆資料館や原爆ドームで建物や写真を見ることで、どれだけ原爆がおそろしいものなのか思いをめぐらせました。平和記念資料館や平和公園に行くのが初めての児童も多く、子ども達にとってとても貴重な学びになったようです。

江波山気象館では、サイエンスショーで3つの実験を見せていただきました。雲ができるしくみや雷のしくみなどを実験を通して楽しく教えていただきました。気候については、5年生の理科で学習します。このことをきっかけに新しいことに興味をもって学んでほしいと思います。驚きや楽しさを感じる実験でした。



「社会見学に行ったよ」

十一月十二日に、四・五年生で社会見学に行きました。

まず、平和記念資料館に着いて、被爆された方のお話を聞きました。原爆が落ちて、その方のお母さんのブラウスは燃え背中をやけどし、妹は頭をやけどしたそうです。考えるだけで、いたそうで、つらいです。話を聞いて、戦争のおそろしさを改めて知りました。これまでも、戦争はこわいものだと思っていたけれど、見学が終わった今は、今まで以上に戦争のこわさを感じています。今、私が生きていることは当たり前ではなく、幸せなことなんだと感じました。みんな、平和を願って折ったつるを、ずっと平和が続いて、二度と戦争が起こらないよう祈っておそなえました。来年の社会見学も楽しみです。

(石井 葵)

「社会見学で広島市へ」

十一月十二日に社会見学で広島市に行きました。

ぼくが心に残っているのは江波山気象館で見せてもらった実験です。三万ボルトの電気を見せてもらったり、雲をくわしく見せてもらったりしました。職員の方に

「空気は、目には見えないけど、本当は、百キログラム以上あってすごく重たいんだよ。」

と教えてもらいました。目には見えないのに、不思議だなと思いました。今回、不思議に思ったことを、来年の科学研究に生かしてみたいです。

社会見学で、いろいろな貴重な経験ができました。社会見学に行けてよかったです。

(松岡 倅都)